

日本語

(125分)

I 試験全体に関する注意

1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
2. この問題冊子を持ち帰ることはできません。

II 問題冊子に関する注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
3. 問題は、記述・読解・聴読解・聴解の四つの部分に分かれています。それぞれの問題は、以下のページにあります。

	ページ
記述	1～3
読解	5～31
聴読解	33～47
聴解	49～52

4. 各部分の解答は、指示にしたがって始めてください。指示されていない部分を開いてはいけません。
5. 足りないページがあったら手をあげて知らせてください。
6. 問題冊子には、メモなどを書いてもいいです。

III 解答用紙に関する注意

1. 解答は、解答用紙に鉛筆（HB）で記入してください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語で書いてください。
読解・聴読解・聴解の問題には、その解答を記入する行の番号 **1**, **2**, **3**, …がついています。解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

※ 試験開始の合図があったら、必ず受験番号と名前を記入してください。

受験番号			*				*						
名前													

記述問題

説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙の裏（何も印刷されていない面）には、何も書かないでください。

記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで 400～500字程度で書いてください
(句読点を含む)。

- ① 人は、学校や^{ちいき}地域、^{しょくば}職場などで^{さまざま}様々な^{にんげんかんけい}人間関係を作っています。少数の人と^{ふか}深い人間関係を持ちたいと考える人もいれば、多くの人と知り合っ^て人間関係を^{ひろ}広げていき^{たい}たいと考える人もいます。

私たちは、どのような人間関係を持てばよいと思いますか。上に挙げた考え方に^ふ触れながら、あなたの考えを述べなさい。

- ② 仕事をするためには、^{ちしき}知識や^{ぎじゆつ}技術などが^{ひつよう}必要です。仕事を始める前に学んだほうがよい知識や技術もあれば、仕事をしながら学べばよい知識や技術もあります。

仕事に必要な知識や技術には、どんなものがあると思いますか。また、それらをいつ学べばよいと思いますか。具体的な例を挙げて、あなたの考えを述べなさい。

読解問題

説明

読解問題は、問題冊子に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

I 次の文章で、筆者は、どのような山の登り方がよいとっていますか。

1

登山はスポーツである、とされている。しかし、スポーツだという意識で山に登ることには、あまり賛成できない。山に登る行程は、スポーツというよりも、むしろ「文学的」という表現の方がふさわしい。

… (略) …

いまだかつて誰も登ったことがない難ルートでの登頂にチャレンジする、というような「冒険」ならば、スポーツマインドは存分に発揮しなければならないだろう。だが、通常の山登りでは、タイムを競ったり、勝敗を決したりするスポーツ的要素は必要ない。記録や順位で山登りの“価値”は決まらない。あえて言うならば、計画通りに安全な山行をして、山の魅力を存分に満喫し、充実感と達成感を味わった者すべてが“勝ち”ということになろう。体に余分な負担をかけたり、能力以上のことを要求されたりするような登山ならば、登る前に計画を見直さなければならない。

(岩崎元郎『登山不適格者』日本放送出版協会)

1. 他の人よりも少しでも速く登ること
2. 他の人が通ったことのない難しいルートで登ること
3. 自分の能力の範囲内で無理せず楽しみながら登ること
4. 自分の限界に挑戦して充実感と達成感をもって登ること

II 次の募集案内の内容と合っているものはどれですか。

2

花植えボランティア募集

東都大学ボランティアセンターでは、地域の方や市民団体の方といっしょに花壇に花を植えるボランティアを募集しています。花が好きなお人、地域の方と交流したい人、ぜひ一度参加してみませんか。

- ・活動日時：11月9日（日）9時～12時 ※雨天時は11月16日（日）に延期
- ・集合時間：8時20分（時間厳守）
- ・集合場所：大山駅 東改札口前
- ・活動場所：大山市 さくら公園（集合後、スタッフが活動場所まで案内します）
- ・募集人数：15名（先着順）
- ・服装等：動きやすい服装で、タオルを持ってくるください。
- ・備考：ボランティア保険に加入していただきます（保険料は大学負担）。
- ・申し込み：11月5日（水）までに、件名「花植えボランティア参加希望」として、本文に「氏名（ふりがな）、学籍番号、住所、電話番号（携帯可）」を明記の上、以下のアドレスに送信してください。

メールアドレス：volunteer@XXXX.ac.jp

東都大学ボランティアセンター

1. 活動日が天気によって変わることはない。
2. 活動の参加者は8時20分にさくら公園に集合する。
3. 希望者が募集人数を超えた場合は抽選になる。
4. 参加者はボランティア保険料を払う必要がない。

III 次の文章で、筆者は、毒きのこに毒があることはどのようにしてわかると述べていますか。

3

よく聞かれる質問がある。「毒きのこは、どのようにして毒きのここと判明するのでしょうか?」。質問する人は、きっと毒の成分分析や動物実験が最初におこなわれ、毒きのこの事実が最初から判明している、というふうに思っているようである。あるいは新種記載するときに同時に報告されるべきものだ、と思っているのかもしれない。しかし、実はヒトが食べて初めて毒とわかるのである。図鑑をよく見てほしい。食毒不明、と書かれているものが結構ある。これは、まだヒトが食べた結果の情報がないということである。そして猛毒、あるいは、毒、という記述の裏にはそれなりの事実の積み重ねがあるのだ。また図鑑には中毒症状が詳しく書かれている場合がある。恐ろしいことに、これは実際に起きた中毒の実録であることが多い。

(吹春俊光『きのこの下には死体が眠る!?!』技術評論社)

1. ヒトが食べた結果
2. 図鑑で調べた結果
3. 成分分析の結果
4. 動物実験の結果

VI 次の文章の内容と合っているものはどれですか。

6

われわれは、社会集団の中で生活し、その所属する集団からさまざまな影響を受けるばかりでなく、さらには、その集団への参加、逸脱あるいは承認獲得といった行動を取ろうとする。その際、それらの行動を目に見えるかたちで表現したり、メッセージとして他人に伝える。われわれは、それを服装、車、装飾品などの身の回りの所有物や居住地域などで表現することがある。つまり、消費者としての我々は、商品を自らの所属しているあるいは所属したいと願っている社会集団を明らかにするための手段として利用するのである。このことは、まさに消費者は、商品を物理的・機能的な特性とは別に、社会集団との関係を示す象徴的なものとして利用することを意味している。

つまり、商品には、社会との関係を示す道具としての役割があり、社会集団の中で生活するためには、そのような役割を商品に求めざるを得ないのが現代社会の特徴である。

(井上崇通『消費者行動論』同文館出版)

1. 消費者は、購入する商品を通して自分と社会集団との関係を明確にする。
2. 消費者は、自分の所属する社会集団によって購入可能な商品が限定される。
3. 消費者は、自分の所属する社会集団の影響を受けずに商品を購入している。
4. 消費者は、商品を購入する際にはその物理的・機能的特性を重視する。

VIII 次の文章で、筆者は、地球には44億年前の鉱物が残っていると書いていますが、それより前の地球についてどう考えていますか。

8

地球が生まれたのはいつなのか。いちばん古い鉱物が44億年くらい前ですから、地球が44億年前に生まれたのかというと、そうではありません。別の理由から、地球の年齢はもっとさかのぼるということが知られているのです。しかし残されている記録として、地球の歴史を地球上でいくら詳しく調べても、ある年代以上にはさかのぼれないということがアポロ計画のときすでにわかっていました。アポロ計画によって月に行った結果、月には地球上より古い岩石があることがわかりました。つまり、45億年以上前の岩石が見つかり、月という天体がたどった45億年以上も前にさかのぼる歴史がわかったわけです。月は地球の衛星ですから、月に記録されていることと同様のことが、地球でも起こり得ると考えられます。つまり、月のことがわかれば、地球のこともある程度わかるわけです。

(松井孝典『宇宙人としての生き方』岩波書店)

1. 地球の岩石を分析すればわかる。
2. 地球は存在しなかった。
3. 月の岩石を調べればわかる。
4. 知る手がかりはどこにもない。

X 次の文章で、筆者は、何が良くないと言っていますか。

10

調べる、ということは、私たちが生きていく上で、日常的にしていることです。

私たちは何かをするときに、どこかで聞いた話をもとに議論したり、行動したりするものです。どこかで、というのは、たいていは、テレビからの情報だったり本や雑誌からの情報だったり、あるいは、人に聞いた話だったりします。つまり、ある意味で、簡単な調査をしているのです。しかし、この場合の問題は、その情報が確かなのかどうかよくわからなかったり、断片的な情報なので議論の根拠になるかどうかわからなかったりすることです。

「なんとなく聞いたことがある」ということをもとに議論したり行動したりすることは、ときに大きな間違いをもたらします。今ではあまり聞かれなくなりましたが、以前「熱帯林を守るために紙の使用を減らそう」ということが言われたことがありました。… (略) … しかし、少し調べれば、熱帯林からの木材輸入の多くは*ベニア板としての利用であり、紙になるのは本当にごくわずかだということがわかります。

しかし、この“少し調べれば”というのが、なかなかできないものです。

(宮内泰介『自分で調べる技術』岩波書店)

*ベニア板：ベニヤ板。材木を薄く製材し、これを二枚以上はり合わせた板

1. 情報の確認をあまりしないこと
2. テレビや本や雑誌から情報を得ること
3. ベニア板を多く使うこと
4. 調査を人に依頼すること

XIV 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

人は鏡を見る時に必ず自己演出をする。無意識のうちに、自分の最もよく見える（と自分が思う）表情をしたり、自分が最もよく見える（と自分が思う）角度に顔を傾ける。そう、ちょうど写真を撮られる時のように。カメラのレンズの前に立った時、無防備な自分をさらけ出す者はあまりいない。そういう時には誰でも、多かれ少なかれポーズをとったり、表情を引き締めたり、^{ほほえ}微笑んだりする。私たちがふだん見ている自分の顔は、実は演出をした顔なのだ。

自己演出をしていない状態で自分の顔を見ると、違和感を持つことが多いのはそのためだ。たとえば夜、電車の中から何げなく窓の外を見て、不意打ちのように自分の顔が映った時、あるいは知らない間に写真を撮られた時、そこにあるのは、ふだん自分が鏡の中に見ている顔とはまったく別の顔だろう。

鏡は西洋では、さまざまな意味を担うものとして扱われてきた。ある時は真実や賢明の象徴であり、またある時は虚栄の象徴とされる。真実の象徴とされるのは、鏡がすべてをあからさまに映し出すからであり、賢明の象徴とされるのは、そうして映し出された真実の自分の姿を省みることが、賢明な人間でなければできないからだ。一方で虚栄の象徴とされるのは、鏡が、着飾った姿を映し出して自己満足に浸る道具ともなるからである。

真実や賢明と、虚栄とはまったく矛盾するようにも思えるが、私たちが意識して見る時の鏡が虚栄を象徴しており、無意識の時にうっかり自分の姿を映し出してしまった鏡が真実を象徴しているのだとすれば得心がいく。

(富田章『偽装された自画像』祥伝社)

問1 下線部「まったく別の顔」に見えるのはなぜですか。

17

1. ふだんは左右が反転した顔を見ているから
2. ふだんは自己演出をした顔を見ているから
3. ふだんは正面からの顔を見ることが多いから
4. ふだんは驚いた顔を見ることなどないから

問2 鏡について、筆者の考えと合っているものはどれですか。

18

1. 鏡を見るとき意識の状態により、虚栄も真実も映し出される。
2. 鏡はありのままの姿を映すもので、いくら着飾っても無駄である。
3. 鏡の前で自己演出するのは、賢明な人間である証拠である。
4. 鏡に映る姿を受け入れたところで、物の見方や意識が変わることはない。

XV 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

親から子へ、ある世代から次の世代へ、チンパンジーの社会で道具使用が脈々と受け継がれていく。まず重要なのは、子どもの側の熱意だ。大人を繰り返し何度も見つづける。そして大人の道具を横取りして触れてみる。大人と同じことをしたい。親と同じ道具を手にとってみたい。そうした強い熱意に支えられて、大人と同じ道具を使うことを覚えていく。大人チンパンジーは、子どもに直接手を貸して教えることはない。子どもが道具を穴に入れようとして失敗するのを見ても、特に何もしない。手助けすることはないし、励ますこともない。

その一方で、もしも子どもの側から大人にはたらきかけてきたら、大人はときに寛容に応える。自分の使っている道具に子どもが手を伸ばしてきたら、動きを止めて触らせる。子どもが道具を口にくわえたり、持っていったりするのを許す。たまには子どもに道具を差し出してみる。子どもたちは、こうして大人と同じ道具にじかに触れる機会を得る。大人の寛容さは、子どもの熱意を支える土台になっているのだろう。… (略) …

野生チンパンジーの子どもは、アブラヤシのナッツを割る石器使用を学ぶために3～7年の歳月を費やす。つまり、生まれてから3～7年間は一度も成功しない。何年間も成功せず、それでもやろうとするのは、とにかく自分も大人と同じことをしたいという熱意があるからにほかならないだろう。

(平田聡『仲間とかかわる心の進化——チンパンジーの社会的知性』岩波書店)

問1 筆者によれば、子どものチンパンジーが道具の使い方を覚えるのに、大切なものは何ですか。

19

1. 大人の指示に従う素直な心
2. 大人が使う道具を独り占めしたいという気持ち
3. 道具を上手に使うことができる大人への敬意
4. 自分も道具を使えるようになりたいと強く思う気持ち

問2 筆者は、大人のどのような態度が子どもの学びを支えていると考えていますか。

20

1. 子どもに動作を意識的に見せることはするが、自分からは一切教えない。
2. 子どもが興味を示して行動を起こしたら、子どもに道具を使わせてやる。
3. 子どもがうまくできなかったり間違えたりしたら、手取り足取り教える。
4. 子どもがあきらめそうになったら、ヒントを与えて再度やらせてみる。

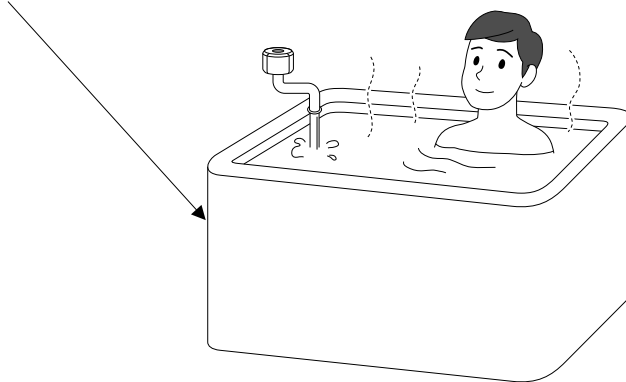
XVI 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

人は何かを「し忘れる」という失敗がよくあります。例えば、学校からの帰り道に封筒をポストに入れようと思っていたのにすっかり忘れてしまったというような失敗が挙げられます。「これから何かをしようとする行為の記憶」のことを展望記憶と言い、私たちは日頃、「帰り道に封筒をポストに入れる」というような展望記憶を多用し、生活していますが、その記憶を思い出せなかったという失敗です。

これに対し、いつも行っている行為なのに、うっかり「し間違える」こともあります。例えば、お風呂に入るときに*湯船にお湯をためようとして、栓をしないでお湯を出し始めたというようなことです。これは、「湯船に栓をする」「お湯を出す」という2つの行為を順に行う手続きの中で、注意が散漫になり、「湯船に栓をする」のを忘れて「お湯を出す」のを先にしてしまった失敗だと考えられています。このような無意識の失敗はアクションスリップと呼ばれ、場合によっては重大事故につながりかねないヒューマンエラーと捉えられています。

(梅田聡『「あっ、忘れてた」はなぜ起こる—心理学と脳科学からせまる』岩波書店を参考に作成)

*湯船：浴槽。バスタブ



問1 展望記憶の失敗例として、最も適当なものはどれですか。

21

1. 家のカギをどこにしまったか、忘れてしまった。
2. 知り合いの名前が、どうしても思い出せない。
3. 料理をしていて、すでに塩を入れたのに忘れてまた入れてしまった。
4. 大事な会議の予定が入っていたが、忘れてしまった。

問2 アクションスリップの説明として、最も適当なものはどれですか。

22

1. 目的である行為そのものを、すっかり忘れてしまうこと
2. 何かをするときに、手順を間違えたりやらなかったりすること
3. つい最近起こったことなのに、それが何か思い出せないこと
4. 知っているはずの情報が、思い出せないこと

XVII 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

「学芸員」あるいは「キュレーター」と呼ばれる職業についての認識が、国内でアートに勉強する若い学生や一般の人々に浸透したのはごく最近だと思います。多少乱暴な把握ではありますが、同時代のアートで何が重要な作品か、どのような動向に注目すべきかといった大きな流れを形成する影響力が、アーティスト主導、評論家主導だった時代に続いて、キュレーターが主導的になったためにこの職業の認知が広がったとも言えるでしょう。この仕事に関心を持つ人は、なぜそうになっているのか構造的な理解をして、この昨今の状況とうまく距離を置く意識も必要になっています。… (略) …

「学芸員」と「キュレーター」というふたつの呼び名は、前者が所蔵作品を持つような美術館で勤務する人を指すことが多いのに対して、後者はフリーランスを含めた幅広い使われ方をするといった大まかな違いがあります。ここでは、美術館に勤務する場合も含め、より多様な仕事の仕方を視野に入れるために「キュレーター」という言い方を採用しています。… (略) …

キュレーターは調査、執筆、講演、展覧会や関連事業の企画制作などを通して、アートが持つ可能性を社会に示していく役割を果たすわけですが、現代美術と近代以前のアートを対象にする場合ではその前提が違います。アーティストやその関係者がすでに亡くなっていて作品についての歴史的な評価がなされていれば、キュレーターは既存の言説を対象にすることが大きな仕事となります。しかし、現代美術の場合には、そうした安定した評価が作りあげる見取り図があらかじめ存在しません。主要な人物や美術館の動向、市場、ジャーナリズム、同時代の社会などが複雑に絡み合って形成する網の目のような場所に作品が置かれ、その位置はつねに変化し続けるわけです。歴史的な作品を対象にしていれば一般の人よりも多くの知識を持つことで、専門家としてある程度職能を満たすことができるかもしれませんが、同時代のことは大抵見方が定まっていないという事実がこの分野におけるキュレーターが抱える大きな困難なのです。

(住友文彦「いま、キュレーターに求められているものとは?」)

住友文彦他編『キュレーターになる！ アートを世に出す表現者』フィルムアート社)

問1 下線部「そうになっている」の内容として適当なものはどれですか。

23

1. 一般の人が、「キュレーター」と呼ばれる仕事をするようになった。
2. 評論家の意見によって、作品の評価が決まるようになった。
3. キュレーターの影響力が、アーティストや評論家よりも強くなった。
4. 社会におけるアーティストや評論家の認知が広がった。

問2 この文章で、筆者は、どのような人に対して「キュレーター」という呼び名を使っていますか。

24

1. 学芸員の中で、現代アートを扱う人を指して使っている。
2. 学芸員の中で、美術館の職員を指して使っている。
3. 学芸員の中で、フリーランスで働く人を指して使っている。
4. 美術館で働いている人もフリーランスの人も含めて使っている。

問3 「キュレーター」が現代アートを扱う場合、難しい点はどれですか。

25

1. 美術について評論家より多くの知識が必要なこと
2. 評価の定まらない現代のアートを適切に評価すること
3. 成功する展覧会を企画しなければならないこと
4. アーティストが生きているので、本人への配慮がいること

聴読解問題

説明

聴読解問題は、問題冊子に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポーン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、「ポーン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、聴読解の解答欄にマークしてください。

1 番の前に、一度、練習をします。

4 番

先生が、発達心理学の授業で赤ちゃんに関する実験について話しています。この先生の説明によると、生後1カ月の赤ちゃんが形の違いを区別できないのは、どの図形のペアですか。

4

実験で用いた図形のペア

1	A	○	△
2	B	□ ○	□ △
3	C	○ △	□ △
4	D	□ ○	□ △

点線の部分を点滅させる

(山口真美『赤ちゃんは世界をどう見ているのか』平凡社 を参考に作成)

聴解問題

説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題冊子には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

一度、練習をします。

この問題冊子を持ち帰ることはできません。